

# 山土建協通信

発行:一般社団法人山形県土地改良建設協会

山形市あさひ町 16-21 TEL : 023-641-7888

## ◇令和 4 年度概算要求 農業農村整備関係は 5,263 億円

令和 4 年度予算に係る概算要求が公表されました。農業農村整備事業関係予算については下表のとおりです。

(単位:億円)

	令和 3 年度 当初予算額	令和 4 年度 概算要求額	比率
農業農村整備事業 (公共)	3,333	3,946	118.4%
農業農村整備関係事業 (非公共) 農地耕作条件改善事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 農山漁村振興交付金	518	625	120.6%
農山漁村地域整備交付金 (公共) (農業農村整備分)	595	693	116.5%
計	4,445	5,263	118.4%

農林水産省の HP 令和 4 年度農林水産関係予算概算要求の重点事項 (農村振興局関係) 3 環境負荷軽減に資する「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた政策の推進 に※政策手法のグリーン化について以下の記載がありました。

### ※政策手法のグリーン化について

関係者の理解を醸成し、環境に配慮した自主的な取組を後押しするため、みどりの食料システム戦略の各 K P I の実現に向けた現場の周知を引き続き行うとともに、

- ① 持続的な生産に配慮した取組を促すための研修や自己点検の実施
  - ② 施設整備事業における持続的な生産に配慮した取組への優先配分の実施
  - ③ 基盤整備事業における生産力向上と持続性の両立に配慮した計画策定
- など、個別事業ごとに検討を開始する。

農水省では食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立を実現していくため、5 月に『みどりの食料システム戦略』を策定しました。世界共通の目標である SDG s (持続可能な開発目標) への対応をはじめ、生産者の減少・高齢化による生産基盤の脆弱化や大規模自然災害の多発化など現状の課題が背景にあり、農業農村整備関連の施策においてもこうした視点が盛り込まれると思われます。『みどりの食料システム戦略』の概要について参考まで添付しますのでご覧ください。

## おしらせ

### ★令和 3 年度第 1 回現場研修会の開催について

9 月 29 日 (水) 午後 1 時 30 分より戸沢村蔵岡地内で施工中の現場で現場研修会を開催します。既にメールでご案内をしておりますが、時節柄、参加人数の上限を 30 名とさせていただいておりますのでご了承ください。

また、新規感染者の急増から県民挙げて感染防止対策に取り組む「感染拡大防止特別集中期間」が 9 月 12 日までとなっており、今後のコロナ感染症の推移によっては変更させていただく場合もあります。

### ★協会事務所の外壁等の修繕工事について

9 月 6 日から 10 月下旬まで、事務所の修繕工事を行っており、事務所前の舗装補修工事の際は (10 月中旬ごろ) 駐車スペースのご利用ができない場合がありますのでご承知ください。